

卒業論文第2次題目の提出時の注意事項

卒業論文第2次題目を提出する学生は、以下の注意事項をよく読み、注意事項や所定の各期限を遵守して提出してください。

- ① K-SMAPYⅡから題目を入力して提出する前に、必ず指導教員からその題目の承認を得てください。
指導教員が提出者やその題目を承認していないと判断した場合は、その題目提出自体が無効となり、未提出と同じ扱いになります。未提出者は自動的に卒業延期となるので、くれぐれも注意してください。
- ② アンケート回答期間終了後、回答画面を確認することができなくなります。卒業論文指導カード（学生用）の「論文題目」欄に提出した第2次題目を記入し、控えておいてください。
- ③ K-SMAPYⅡから入力できない特殊な文字（異体字・甲骨文字など）を題目に使用している場合は、大学ホームページから「外字申請書」をダウンロード・印刷し、所定の事項を洩れなく記入して、提出期間内に教務課のリポートボックスに投函、またはメール提出してください。
- ④ K-SMAPYⅡ上で入力した2次題目が卒業論文の題目として大学に登録されます。2次題目提出期間以降の意味・内容の変更を伴う題目の修正・変更はできません。
ただし、2次題目提出時に副題が未入力の場合、卒業論文提出時に副題を追加することが可能です。
- ⑤ 2次題目が未提出の学生は1年間の卒業延期が確定し、卒業時期は最短でも令和7年3月になります。したがって、令和6年9月卒業を計画している場合は令和5年前期時点で卒業見込みがない場合でも必ず2次題目を提出してください。
- ⑥ 卒業論文指導カード「学生用」は卒業論文提出時に必要です（令和2年度履修要綱P52参照）。紛失した場合は、自身で再度ホームページから印刷したものを使用してください。

卒業論文提出期間・場所

【提出期間】 令和5年12月15日（金）・16日（土）・18日（月）・19日（火）・20日（水）

【受付時間】 12月15日（金）～19日（火） 14時30分～17時40分

12月20日（水） 10時～12時50分 ※最終日のみ時間が異なるので注意

【提出場所】 常磐松ホール（予定）